

# ONDA ソーラン2022

4月から柔軟運動を始め、長い時間をかけて恩田小伝統のソーラン節を練習してきました。クラスや学年での練習を重ねるたびに、「こうしたらもっとかっこいいと思う！」や「この動きをもっと揃えたい！」といった声がかつたに始まり、子どもたち自身が、より良い演技を追い求めている姿が多くみられました。

スポフェス当日は、初めて学年で合わせた日からは想像できないほど、迫力があり息の揃ったソーラン節を披露することができました。今まで以上に最高学年としての意識が高まり、子ども達の大きな成長を感じました！



- 今までたくさん練習をしてきたので、本番も声もたくさん出すことができ、思いっきり踊ることができました！
- 「最後の演技で最高の舞台にしよう」とみんなで一致団結することができました。
- 「next one！」を合言葉に、今までで一番本気を出しました。後悔はないです！

○とても緊張していたけれど、いざ始まったら緊張を忘れ、とにかく全力で踊りきることができました。

○ウェーブやろこぎなど、たくさん練習したことで、本番はかっこよく魅せることができたと思います。

○今までの練習の成果を出すことができてよかったです。最後の運動会、やり切りました！



今年は最高学年として、スポフェス係活動をはじめ、応援団やリレーの選手など、演技や競技以外においても、様々な場所で活躍していました。「自分たちの最後のスポフェスを最高のスポフェスにしたい」という熱い思いが感じられ、互いに高め合う姿勢が素晴らしかったです。卒業まで残り約5か月！さらなる成長を期待しています。

